



コウジノウ

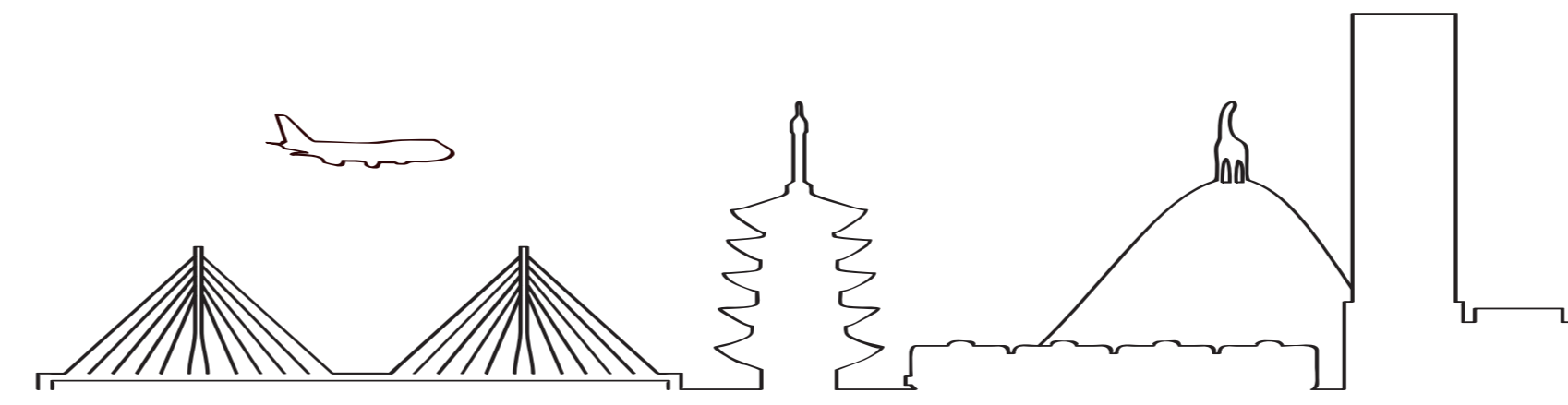
南多摩地域 (八王子・町田・日野・多摩・稲城)

# 南多摩高次脳機能障害支援センター

Tokyo South-Tama Community Based Higher Brain Dysfunctions Center



## What is the Mission of the Center ?



つな  
繋がる  
つた  
伝える  
ささ  
支える

高次脳機能障害者の暮らしやすい地域へ

平成25年より  
支援普及事業スタート

病院を退院して自宅に戻ることができたのは良かったけれど、はたして今後どうやって在宅生活を送っていけば良いのか？

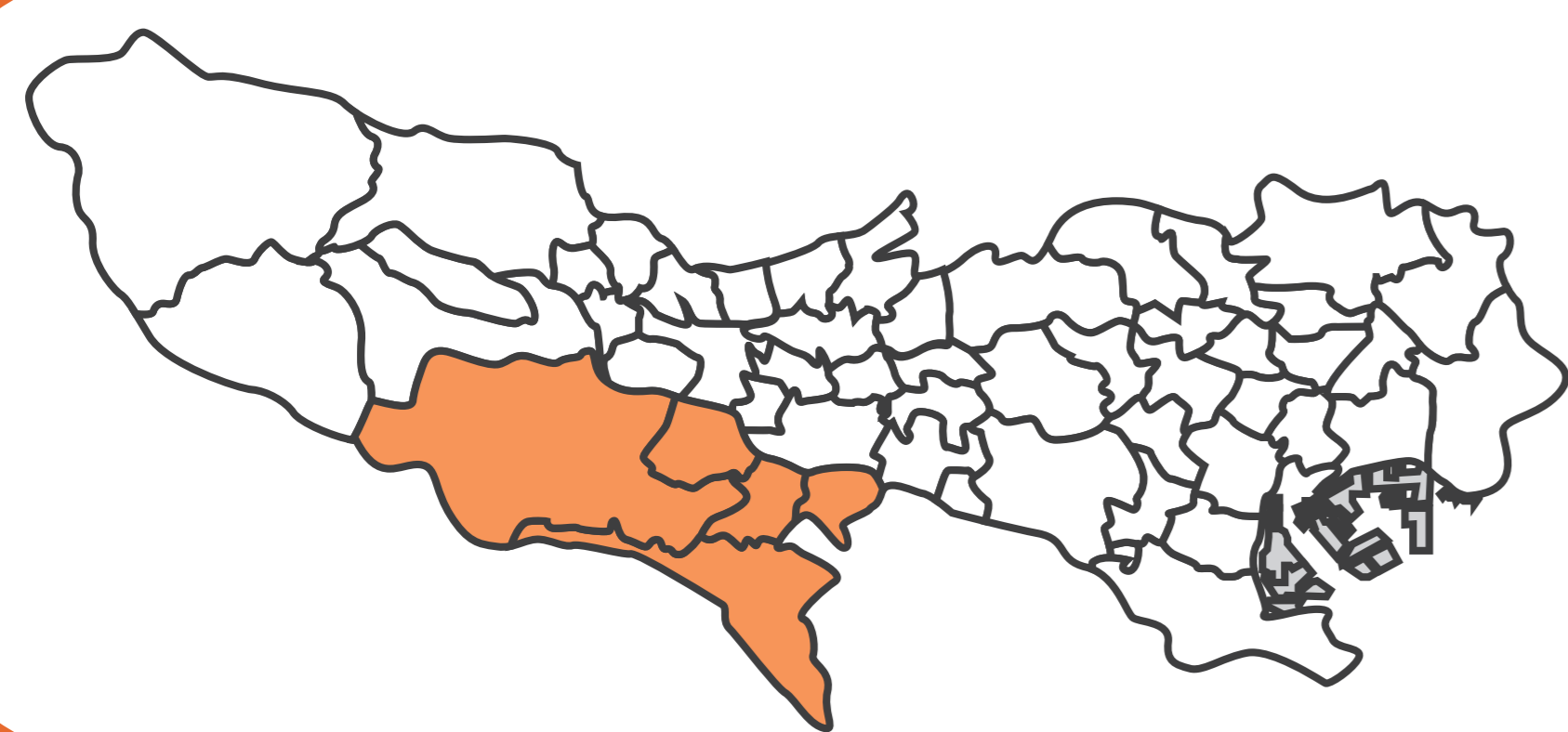
高次脳機能障害のある人が地域で暮らしていくためにはまず周囲の理解やサポートが必要になります。

南多摩高次脳機能障害支援センターは、平成25年6月に東京都高次脳機能障害支援普及事業における「専門的リハビリテーションの充実事業」の委託を受けスタートしました。

南多摩圏域において、当事者・支援者をフォローするための相談窓口業務、講習会・症例検討会の開催、医療・福祉・介護の連携を進め、高次脳機能障害のある方が暮らしやすい地域を作ることを目指し活動を開始しています。



## About South-Tama Community



**南多摩圏域**  
八王子・町田・日野・多摩・稲城の5市から構成される東京都の二次医療圏。他の圏域に比べ面積が広く、人口も多いことが特徴である。

## Contents of our Activities 活動内容のご紹介 (H25年度)

### ■ 協力施設

永生病院 (事務局)・北原国際病院 (八王子市)  
多摩丘陵病院 (町田市)・新天本病院 (多摩市)

南多摩圏域全域を支援するため、4つの協力施設が月1回協力施設会議を開催し、支援事業の運営について検討を行っています。

### ■ 連絡会の開催

- 事業圏域情報交換会 (年2回)  
参加者：東京都リハビリ病院(区東部)・慈恵医大第三病院(北多摩南部)・玉川病院(区西南部)・大久野病院(西多摩)・荏原病院(区南部)
- 圏域内連絡会議 (年1回)  
参加者：南多摩5市行政担当者(障害福祉課等)、協力施設22名
- 町田市高次脳機能障がい関係機関連絡会 (年3回)  
参加者：町田市内の関係者 約20名
- 高次脳機能障害支援事業協力施設連絡会 (月1回)
- 永生会高次脳機能障害支援事業運営会議 (月1回)

医療・介護・福祉・行政・当事者団体との連携ネットワークを構築するため、各種連絡会を開催しています。



繋がる つな  
伝える つた

支える ささ



### ■ 講習会の開催(高次脳ゼミ)

- 第1回『「コウジノウキノウショウガイ」とは』  
講師：渡邊 修先生 (慈恵医大教授) 参加者107名
- 第2回『高次脳機能障害がある人のリハビリと就労支援』  
講師：坂爪和幸先生 (早稲田大教授) 参加者117名
- 第3回『高次脳機能障害のある家族と暮らす』  
講師：立神粧子先生 (フェリス女学院大教授) 参加者69名

### ■ 症例検討会

- 第4回『東京高次脳機能障害実践ネットワーク症例検討会』  
東京高次脳機能障害実践ネットワーク共催 参加者110名
- 『高次脳機能障害のある方の就労支援を考える』  
障害者就業・生活支援センターTALANT共催 参加者31名

### ■ 相談支援(専門職・当事者・家族)

事務局に相談窓口を設けております。電話・メールでの対応のほか、講習会の際に相談窓口を設置しております。専門職が各種ご相談に対応いたします。お気軽にご相談ください。

支援センターHP

URL : <http://www.m-kojino.com>

TEL : 042-666-5882 (直通)  
FAX : 042-666-5881  
E-mail : [info@m-kojino.com](mailto:info@m-kojino.com)

